

事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	企画部政策企画課		■担当係	政策推進係
■評価事業名称	総合計画運営・策定事業			
■事業開始年度	平成19年度			
■評価事業コード	010100 - 111	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり		
	■基本施策	01 市民主体によるまちづくりの推進		
	■施策	01 市民の参画と協働によるまちづくりの推進		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称	北上市自治基本条例			
■関連計画の名称				
■事業の概要	行政を取り巻く環境が大きく変化する中、市民及び行政が協働によるまちづくりを効果的に行っていくことで、市政全般にわたる最上位の計画が効果的に推進されること。行政評価システムと連動し、投入できる経営資源総額を確認しながら、基本計画に基づく施策推進方針を検討し、ローリングによる実施計画の取りまとめを行い、予算編成に反映させる。きたかみ未来創造会議、北上市基本構想等審議会の開催により、市民の視点に立った総合計画の進捗管理、政策評価を実施。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成30年度事業計画	平成30年度事業量実績
01	総合計画運営・策定事業	市民、職員	○きたかみ未来創造会議2回(参加者募集) ○基本構想等審議会2回 委員25名 ○実施計画ローリング(各課等ヒアリング実施、政策推進会議による検討) ○次期総合計画策定スケジュールリング	【次期総合計画策定】○次期総合計画策定の基本方針策定(議会全員協議会・基本構想等審議会において説明) 【総合計画推進】○きたかみ未来創造会議1回 ○基本構想等審議会2回 委員25名 ○実施計画ローリング(各課等ヒアリング実施、政策推進会議による検討)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
直接事業費	1,350	789	792	785	
人件費	5,883	5,106	6,639	5,379	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	7,233	5,895	7,431	6,164	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	指標の説明
01	公募による市民と市職員の協働による市民会議の開催、計画検討会議の開催	きたかみ未来創造会議5回 北上市基本構想等審議会5回 北上市総合計画策定委員会7回	きたかみ未来創造会議2回 北上市基本構想等審議会2回	きたかみ未来創造会議2回 北上市基本構想等審議会2回	きたかみ未来創造会議1回 北上市基本構想等審議会2回	きたかみ未来創造会議 北上市総合計画策定委員会 北上市基本構想等審議会

事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

02	多様な市民ニーズの把握、地域計画策定を支援する	パブコメ 1回				
03	多様な市民参画の実現による総合計画の策定	きたかみ未来創造会議において前期計画の検証及び後期基本計画に関する意見を集約				

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

市民参画による総合計画の評価として、きたかみ未来創造会・北上市基本構想等審議会を計画通り実施した。

問題点・課題等

きたかみ未来創造会議の参加者数が減少傾向にあり、また参加者が固定化されている。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

きたかみ未来創造会議の委員公募に加え、無作為抽出に取り組む。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了